

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市水島ふれあいセンター
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市四十瀬4番地 名称 公益財団法人倉敷市スポーツ振興協会 代表者 会長 藤木達夫
(3) 公の施設の所管部署	環境リサイクル局リサイクル推進部一般廃棄物対策課
(4) 評価対象期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	<p>公益財団法人倉敷市スポーツ振興協会は、水島ふれあいセンターにおいて体育施設の管理運営を行うとともに、体力向上のための各種事業の実施、体育振興及び市民福祉の向上に努めている。</p> <p>令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の位置付けの引き下げに合わせて、積極的に各種ソフト事業の開催や情報発信を行うなどにより、利用者数が前年度比で111%となり、順調な回復が確認できた。</p> <p>自主事業としては、ヨガや健康体操等、市民のニーズに応じた6種類のスポーツ教室を開催するとともに、健康増進等相談事業として「健康運動指導士」や「トレーニング指導士」等の資格を有する指導員が、参加者個人からの相談に応じて、健康・体力づくりのサポートを行うなど、利用者のサービス向上に繋がる事業の実施に積極的に取り組んでいる。</p> <p>利用者アンケートでは、「職員の対応」「安全対応」「イベント内容」等すべての項目において高い評価を受けており、更なる利用拡大が期待できる結果となっている。</p>	総合評価
	S	
(2) 指定管理者の自己評価	<p>令和5年度は、5月から新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に引下げられ、施設利用者数が過去最高の7.3万人を達成しました。</p> <p>施設の貸館では、安全・安心の施設提供はもちろんのこと、施設利用環境の向上に向け、体育館の暗幕を更新しました。</p>	

	各種ソフト事業では、DX 推進に向け、スポーツ関連の情報や動画などを倉敷スポーツナビや SNS を活用して積極的に情報発信を行い、スポーツ教室等への関心を高められるよう図りました。
(3) アンケート結果の概要	103 件のアンケートを回収（前年度 100 件）。「利用全体について」は、99%以上の方から「満足」「ほぼ満足」の高評価をいただいた。また、「施設の清潔度」「安全対策」「講座・イベント」の各項目でも 98%以上の方から「満足」、「ほぼ満足」の高評価が得られた。

3 施設の利用状況

(1) 利用者数	名称	利用者数（人）		特記事項
		令和 4 年度	令和 5 年度	
	体育館	18,563 人	18,797 人	対前年度比 101%
	研修室	9,512 人	10,556 人	対前年度比 111%
	大広間	2,225 人	2,592 人	対前年度比 116%
	多目的広場	2,139 人	1,887 人	対前年度比 88%
	和室	8,264 人	10,242 人	対前年度比 124%
	プレイルーム	3,910 人	4,362 人	対前年度比 112%
	浴室	21,506 人	25,060 人	対前年度比 117%
合計	66,119 人	73,496 人	対前年度比 111%	
(2) 事業の内容	有料施設等の使用の許可及び使用料金の徴収に関する業務、備品等の貸出しに関する業務、施設の維持管理及び修繕業務、安全の確保に関する業務、災害時の非常対応に関する業務 等			

4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	29,405 千円
	市からの指定管理料（委託料）	25,939 千円
	利用料金	2,505 千円
	スポーツ教室等参加料	957 千円
	その他の収入	3 千円

(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	27,488 千円	
	主な支出	人件費	11,277 千円
		修繕料	1,222 千円
		光熱水費・燃料費	8,360 千円
		材料費・消耗品費	717 千円
		使用料・賃借料	260 千円
		手数料・委託料	3,838 千円
		保険料	201 千円
		減価償却費	20 千円
		租税公課	1,252 千円
		その他経費	337 千円